

【開催報告】2021年度 連携型共同研究成果報告会

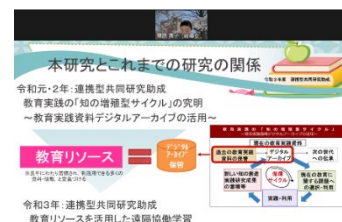
2022年3月15日(火)、「2021年度連携型共同研究成果報告会」をオンライン形式(Zoom ウェビナー)にて開催しました。報告会には、プロジェクトの実施機関である岐阜大学、岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社を中心に合計48名が参加しました。

成果報告会では、2021年度の採択課題7件(岐阜大学4件、岐阜女子大学2件、アピ株式会社1件)の研究代表者がスライド資料を用いながら1人につき10分間、1年間の研究成果を報告しました。研究課題には食品や腸内細菌、災害研究やオンラインを活用した遠隔教育など多岐にわたり、岐阜地域特有の研究課題も目立つなど独創的かつ地域貢献度の高い研究成果の報告が相次ぎました。

7名による研究成果の報告に続いて、実施機関の機関長(下の写真 左より岐阜大学長、岐阜薬科大学長、岐阜女子大学長、アピ株式会社代表取締役社長)から講評および質問があり、それぞれの研究の社会的意義や今後の課題についてご指導いただきました。また、質疑応答では参加者から寄せられた質問に対して研究代表者が答えるなど双方向型の議論が実現しました。最後に、本事業の実施責任者である大藪千穂副学長より、4機関のさらなる連携強化と研究発展への期待を込めた閉会挨拶がなされ、充実した内容の成果報告会となりました。

参加者アンケートの結果からは、他機関に所属する研究者と共同研究することで多角的な研究視点を獲得できることや岐阜圏域における研究者ネットワークの拡大につながるなど本取組を高く評価する声が寄せられました。

4機関が取り組む「多様な研究者と拓く岐阜の未来プロジェクト」では、今後も連携して女性研究者の研究力向上に向けた取組を展開して参ります。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。



岐阜大学では学内の研究者を対象に2022年度連携型共同研究助成を募集中です(受付締切:2022年4月8日)。募集要項など関連情報については男女共同参画推進室ウェブサイト(<https://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/news/539.html>)をご確認ください。